

き ず な  
代 表 質 問

議会事務局  
処 理 欄

令和 3年11月15日13時57分 受付  
質 問 順 位 第 1 番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 青木 信哉

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和3年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 区への支援について	<p>【趣旨説明】</p> <p>武豊町の人口は令和3年11月1日現在43,406人、世帯数は18,514であり、人口・世帯数とも、わずかですが増えており、一部では100戸近くの新たな住宅が出来ている地域や、土地区画整理事業によりこれから増える区も出てきています。</p> <p>しかしながら各区への加入率は、令和3年4月時点で61.86%となっており、10年前の平成23年4月時点の69.80%、15年前の平成18年4月時点の72.21%となっています。15年間で10.35%の減少となっています。</p> <p>第6次武豊町総合計画（スマイルビジョンTAKETOYO）の中でまちの将来像を「心つなぎ みんなでつくる スマイルタウン」と掲げ、行政だけでなく、町民の皆様やNPO、ボランティア団体、事業者等、町に関わるすべての方々との協働によりその実現に向けて全力で取り組んでいくとしています。まさに地域活動の主たる組織である区は協働と共助にとって欠かせない組織であり、その役割は大変大きく、年々重要になってきています。</p> <p>また、町からの区への依頼内容も多岐に渡っていると同時に、各地区の個別の活動もあり、区長をはじめ役員の皆さん方の負担も大きく、地域の役員のなり手不足も地域によっては問題となっているのが現状です。</p> <p>そこで、区への依頼内容の精査をはじめ報酬・支援の在り方を見直し、区の加入率が上がる施策の展開が期待されるところであります。そこで以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①区への加入率が低下してきていることを町としてはどのように捉えているのか。</li><li>②町が区に依頼している業務とそれに伴う報酬はどのようになっているのか。</li><li>③区の活動に対する報奨金、交付金、補助金にはどのようなものがあり活用状況はどうなっているか。</li><li>④令和3年度、区への加入促進に向けて町が実施した取組はどのようなことがあるか。</li><li>⑤コロナ禍対策の一環として、町が新たに取り組んだ区への支援内容と評価はどうか。</li><li>⑥区を支援する職員を任命している自治体があるようだが、本町ではそのような取り組みは考えられないか。</li><li>⑦区長さんや区役員のなり手不足への町の認識と考えられる協力体制は何かあるか。</li></ol>